

2025年11月7日

お客さま本位の業務運営に関する取組状況および K P I 実績値の公表について

ＪＡグループは、食と農を基軸として地域に根ざした協同組合として、助け合いの精神のもとに、持続可能な農業と豊かで暮らしやすい地域社会の実現を理念として掲げています。

当組合では、この理念のもと、「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」を公表するとともに、組合員・利用者の皆さまの安定的な資産形成・資産運用並びに万全な保障充足に貢献するための具体的な取組みを実践しており、今回その取組状況を公表いたします。

また、上記とあわせ「お客様本位の良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者をお客さまが選ぶ上で比較することのできる統一的な指標」（「比較可能な共通 K P I」）も同時に公表いたします。

（注）共済事業は、当組合と全国共済農業協同組合連合会（ＪＡ共済連）が、共同で事業運営しております。

ほくさい農業協同組合

I.取組状況

1 お客さまへの最適な金融商品、共済仕組み・サービスの提供

信用事業

【原則2本文および（注）、原則3（注）、原則6本文および（注2、3、6、7）、補充原則1～5本文および（注）】

・金融商品の選定にあたっては、J A 系統の全国組織である農林中央金庫において、「長期投資を前提としているか」、「良心的な手数料水準であるか」、「過去の運用水準が相対的に良好であるか」、「運用体制について外部機関の評価を得ているか」といった基準を踏まえて選定した金融商品

【J Aバンク セレクトファンド】を採用しています。なお、当組合は金融商品の組成に携わっておりません。

・2025年度以降、金融商品を組成する投資運用会社と相互に情報連携を行い、製販全体でお客さまの最善の利益を実現するための取組を開始予定です。

＜投資信託の取扱い商品ラインナップ（2025年3月末時点）＞

＜商品選定の考え方＞

カテゴリ	国内	海外
債券型	1 (前年度末：1)	9 (前年度末：9)
株式型	6 (前年度末：6)	6 (前年度末：6)
REIT型	2 (前年度末：2)	3 (前年度末：3)
バランス型	11 (前年度末：11)	

セレクトファンドの主な選定基準は以下のとおりです。

1. 将来の備えに向けて、「長期投資」を前提とした投資信託であること
2. 過去の運用実績が相対的に良好であること
3. 過去の運用成績の再現性が認められること
4. 手数料が良心的な水準であること
5. これから将来に向けて資産を築いていく資産形成層に向け、過度に分配金を捻出する投資信託ではないこと

※ 商品選定の考え方：JAバンクHP
<https://www.jabank.org/sp/tameru/tousi/sintaku/select/>

※ 現在、新規でお申込みいただけないファンドも含まれておりますが、公社債投信は含んでおりません。

I.取組状況

1 お客さまへの最適な金融商品、共済仕組み・サービスの提供

共済事業

【原則2本文および（注）、原則6本文および（注2、3）、補充原則1～5本文および（注）】

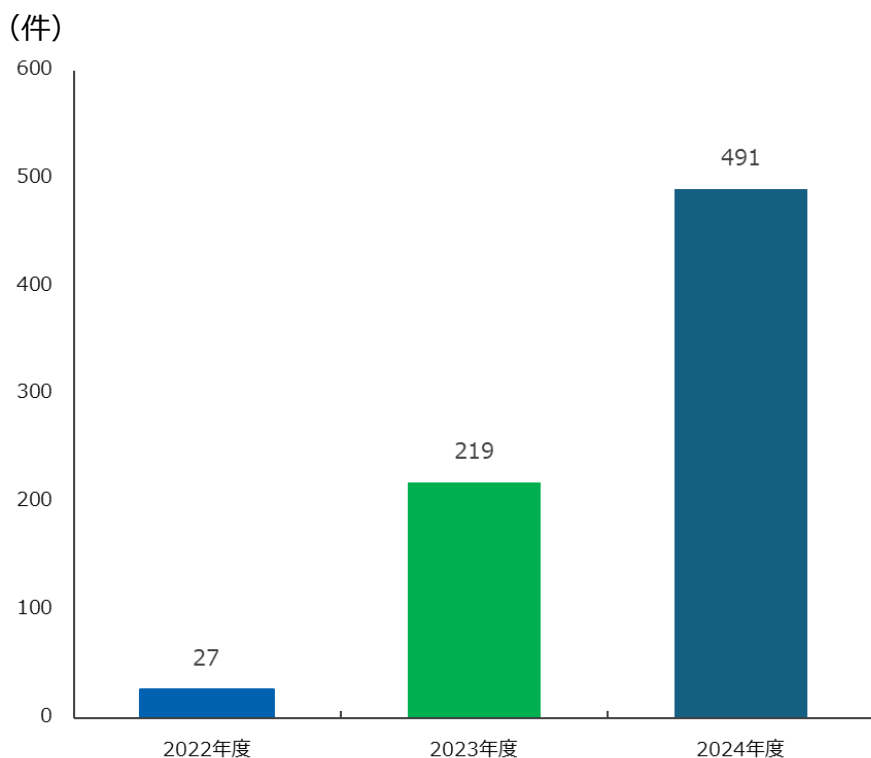
- ・当組合では、組合員・利用者本位の考えのもと3Q活動を通じてお客さまの生活や農業を取り巻く、様々なリスクに対して、安心して将来へ向け準備する最良の共済仕組み・サービスを提供しております。
- ・上皮内がんを含む様々ながんや脳腫瘍に対して入院・手術・放射線治療に加え抗がん剤治療・ホルモン剤治療等の為の通院も保障した新しいがん共済の提供を開始しております。
- ・当組合では市場リスク有する共済仕組み(例：外貨建て共済)は提供しておりません。
- ・お客さまからの総合満足度は令和7年7月末現在96.5%となっており、高水準を維持しております。
- ・共済事業においては全共連と共同で事業運営を実施しており、お客さまの声等の情報を相互に連携し取組んでおります。

I.取組状況

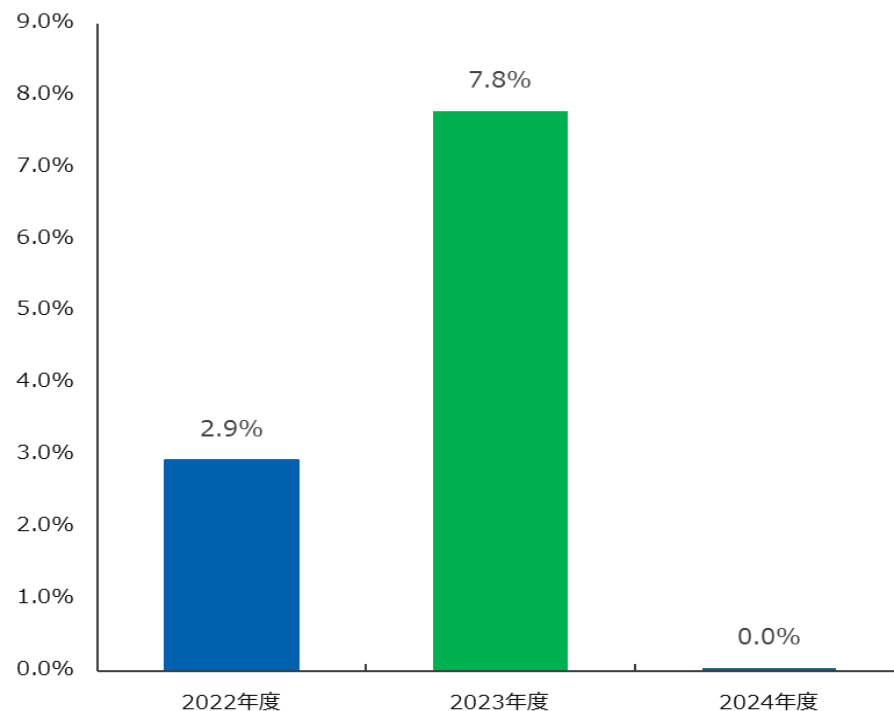
2 お客さま本位のご提案と情報提供①【原則2本文および（注）、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1、2、3、4、5）】 信用の事業活動

・お客さまの金融知識・経験・財産、ニーズや目的などのご意向を伺い、それに合わせてお客さまにふさわしい商品をご提案し、属性・適合性を判断したうえで販売しております。適切な情報提供を行うとともに、分散投資・長期投資の有用性をご提案した結果、「投信つみたて」を利用されるお客さまが増加しました。また、「毎月分配型ファンド」を選択されるお客さまの比率は低下しました。

＜投信つみたて契約件数の推移＞



＜購入額に占める毎月分配型ファンドの比率＞

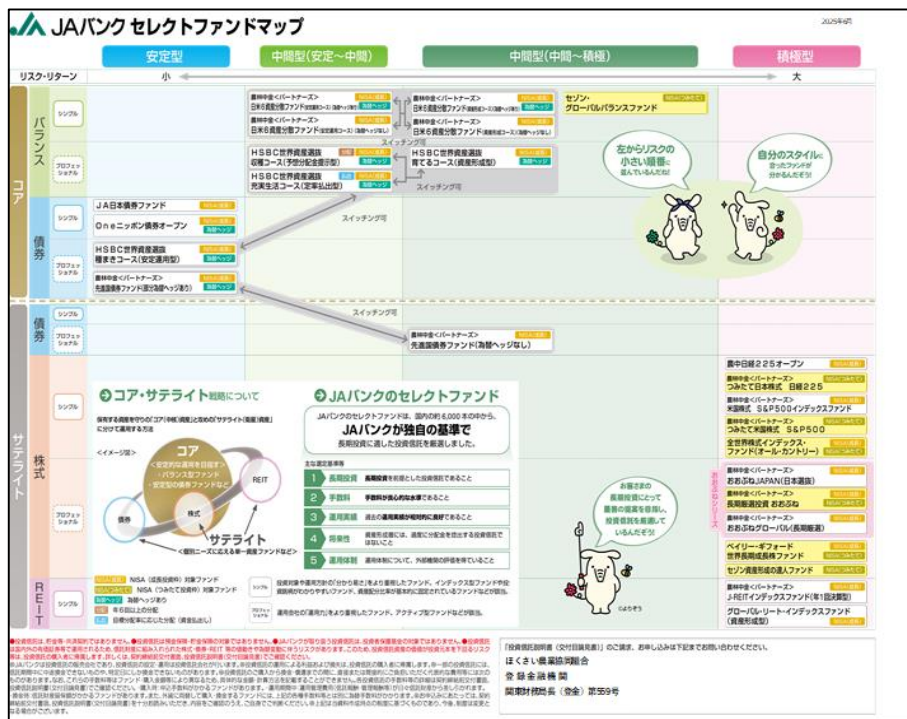


I. 取組状況

2 お客さま本位のご提案と情報提供②【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1、2、4、5）】

・ご提案させていただく金融商品の商品性やリスク特性について、JAバンク「セレクトファンドマップ」を用いて提案商品以外の商品と比較して説明することにより、より理解を深めたうえで商品選定をいただくことが出来ました。

また、お客さまにご負担いただく手数料や報酬については、「セレクトファンドマップ」に加え、「重要情報シート」も併せて提示し、お客さまにご負担いただく手数料がどのようなサービスの対価に関するものかが明瞭になり、より多くのお客様に商品のご購入をいただくことが出来ました。

[illegible]

I.取組状況

2 お客さま本位のご提案と情報提供③ 【原則2本文および（注）、原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1、2、4、5）】

共済の事業活動

【共済仕組み・サービスのご提案・情報提供・契約締結時の対応】

・組合員・利用者の皆さま一人ひとりに3Q訪問活動を実践するなかで、お客さまのニーズやご意向に寄り添った最良・最適な共済仕組み、サービスの提案を行っています。

また、お客様の意向に沿った共済仕組み、サービスについては保障設計書・重要事項説明(契約概要・注意喚起)を実施し、十分な説明を行い納得いただいたなかで契約締結を行い、確認いただきたい事項や不利益情報などについて分かりやすい説明と情報提供を行っております。

【高齢者対応】

・ご高齢の組合員・利用者の方については、ご家族を含め十分にご納得、ご満足いただけるよう共済提案説明時、契約締結時には原則親族等の同席を中心に行い、きめ細やかな対応を行っております。高齢者対応における親族等の対応（同席と電話確認の合計）割合は令和7年8月末現在で91.5%となり、ご契約者さま被共済者さまだけでなく、ご親族の方にもご安心いただけるよう努めております。

【各種手続きとアフターフォローの実施】

・各種手続きの実施においては、組合員・利用者の皆さまに分かりやすくご説明し、支払請求等の手続きをスムーズに行えるように簡素化に取り組み、お客様の利便性向上になるよう努めております。

また、ご加入後においても毎年の3Q訪問活動を実施し、組合員・利用者の皆さまの状況にお変わりがないか、請求漏れがないかを確認し、皆さまに寄り添った取組みを行っております。

保障の加入にあたり、共済掛金の他に組合員・利用者の皆さまに手数料等にご負担いただいております。

I.取組状況

3 利益相反の適切な管理 【原則3本文および（注）】

・お客さまの利益が不当に害されることがないよう、「利益相反管理方針」に基づき、利益相反について統括する部署（企画管理部）を設置し、一元的に対応する体制を整備する等、お客さまの保護と正当な利益確保に努めるための適切な管理を実施いたしました。

4 お客さま本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築 【原則2本文および（注）、原則6（注5）、原則7本文および（注）】

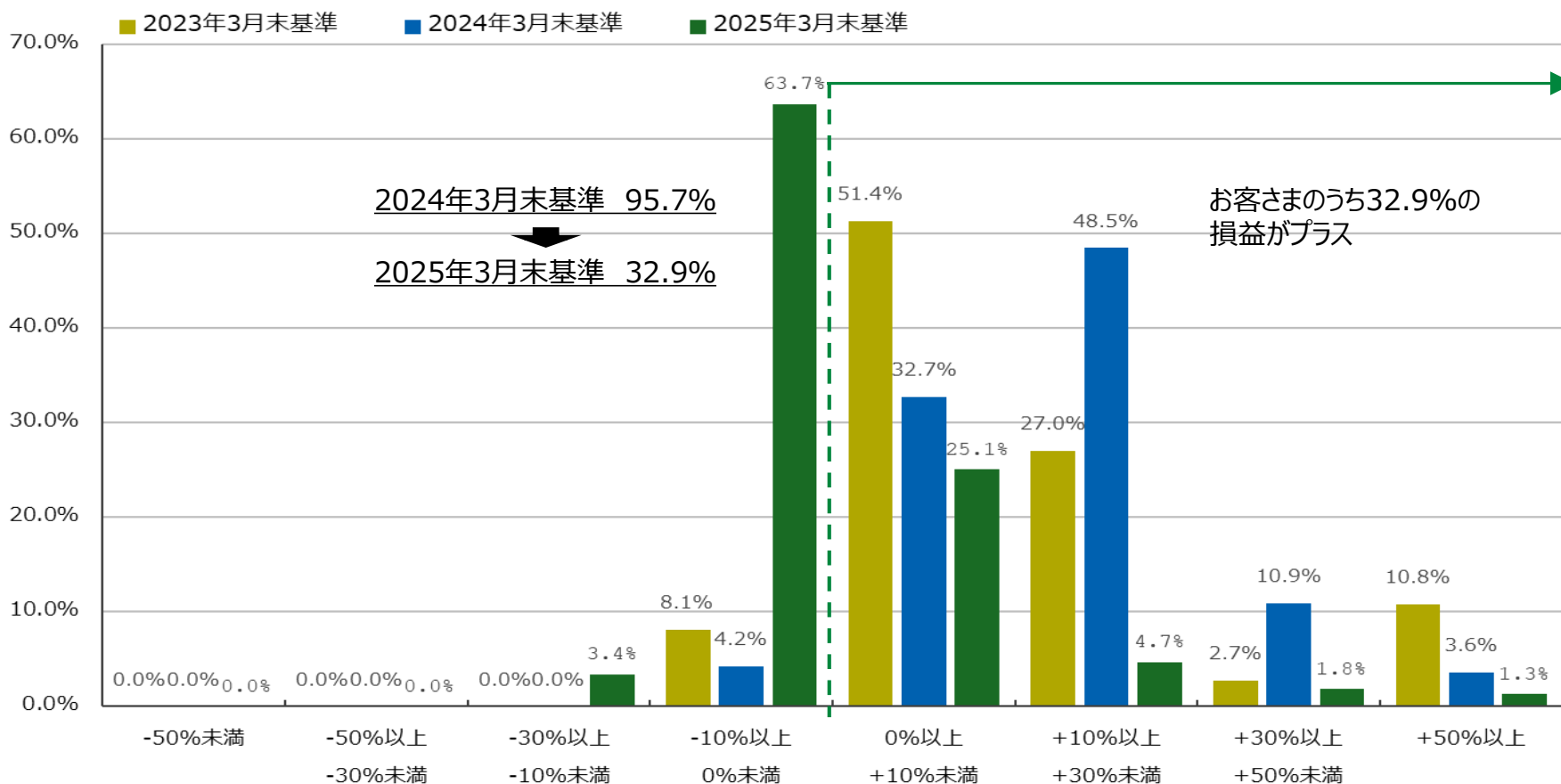
・お客さまへの最適なご提案を実施するため、より高度な専門性を有した人材の育成を図るべく、組合内部や、外部機関の各種研修会の活用、『資産形成アドバイザー（旧：預かり資産アドバイザー）試験』の受験を励行、有資格者の増員を行うなど、お客さま本位の業務運営を実現するための態勢構築を実施いたしました。

・2024年度は、農林中央金庫の資産形成サポートプログラムを導入し、お客さまの一生涯にわたる、つかう・ためる、そなえる、ふやす、のこすといった総合的な金融ニーズにお応えすることを目的とする「ライフプランサポート」を担える人材の育成に取り組みました。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

1 運用損益別顧客比率（投資信託）

- 「運用損益別顧客比率」は、基準日時点で投資信託を保有のお客さまについて、運用損益別にお客さまの比率を示した指標です。2025年3月末時点では、市場環境の一時的な悪化により、損益がプラスのお客さまは全体の32.9%と、前年の95.7%から大幅に減少しております。

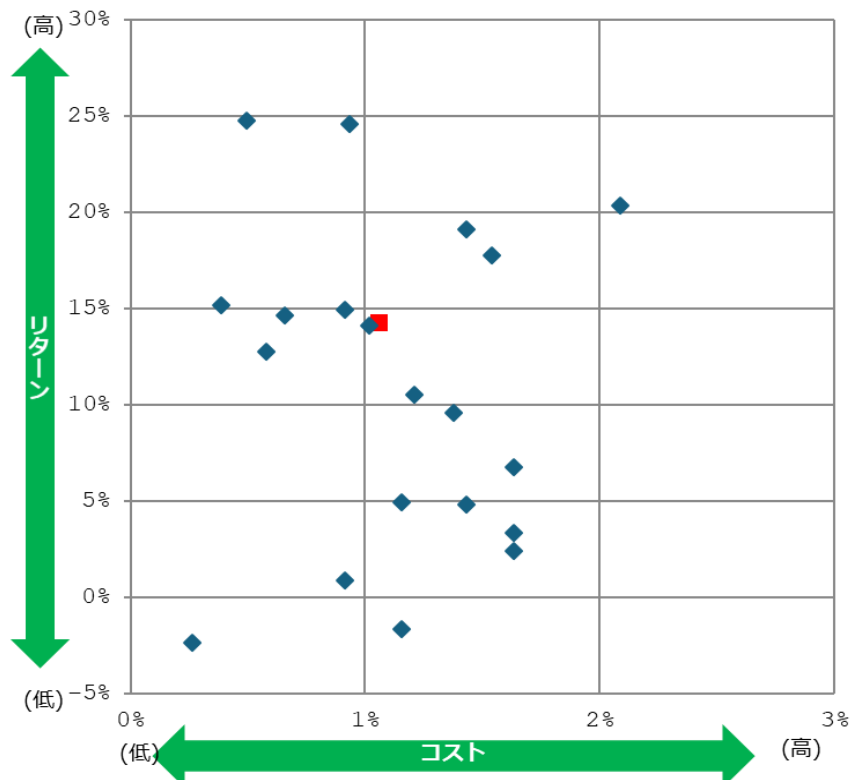


Ⅱ.比較可能な共通 K P I

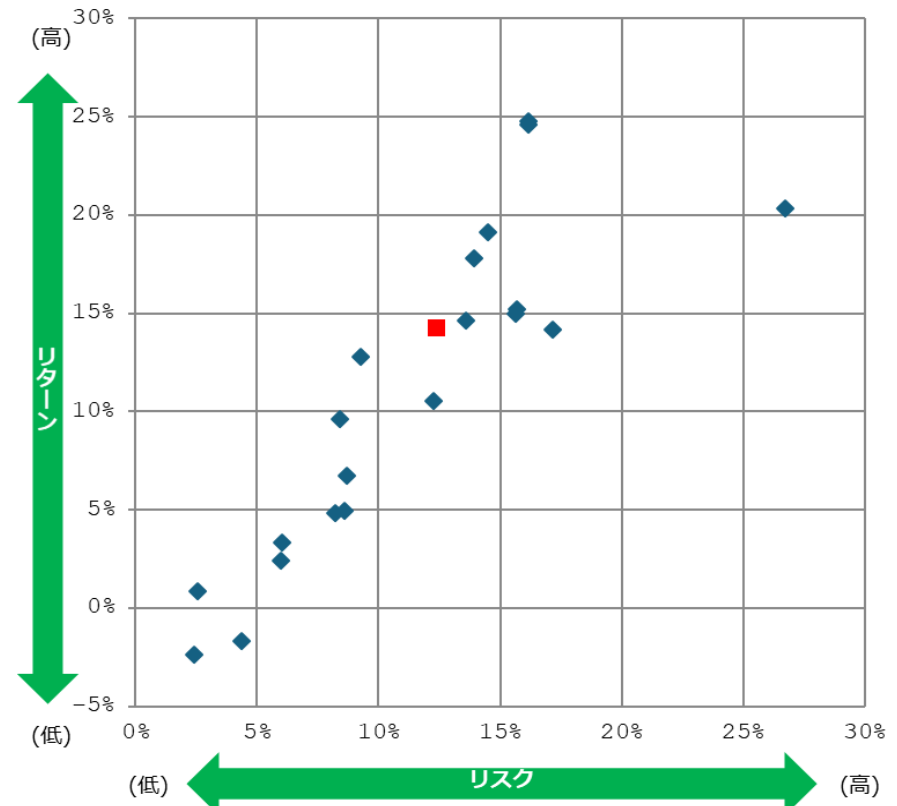
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（1/3）（2025年3月末）

- ・ J Aバンクでは、取扱うファンドの運用実績をお客さま本位の業務運営の観点に基づきチェックし、運用実績が優良なファンドを選定しております。
- ・ 2025年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.06%、平均リスク12.38%に対して、平均リターンは14.27%でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



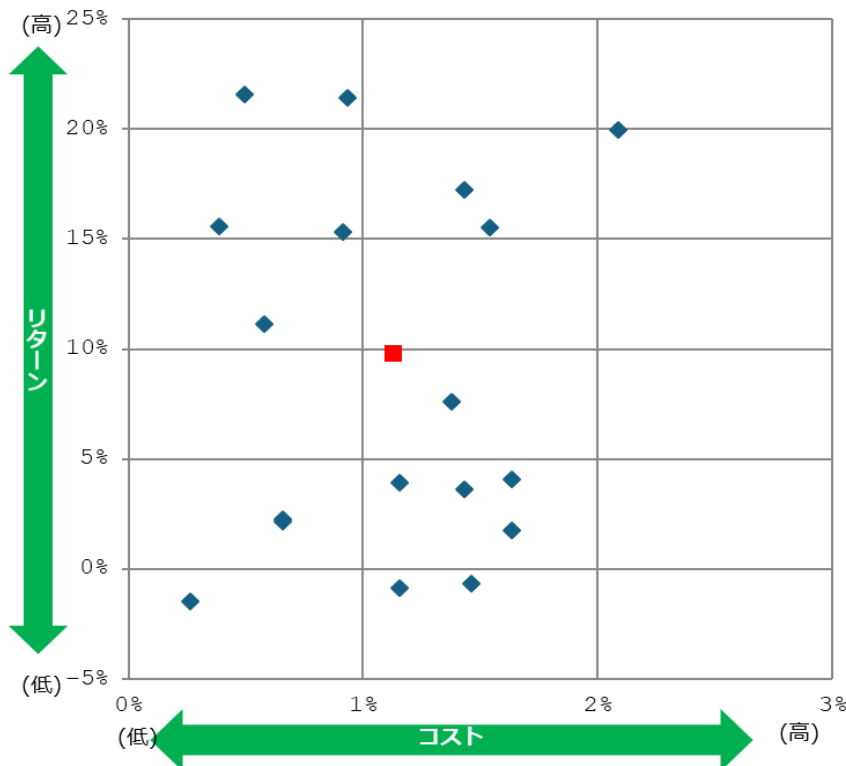
※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、12ページに記載しております。赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

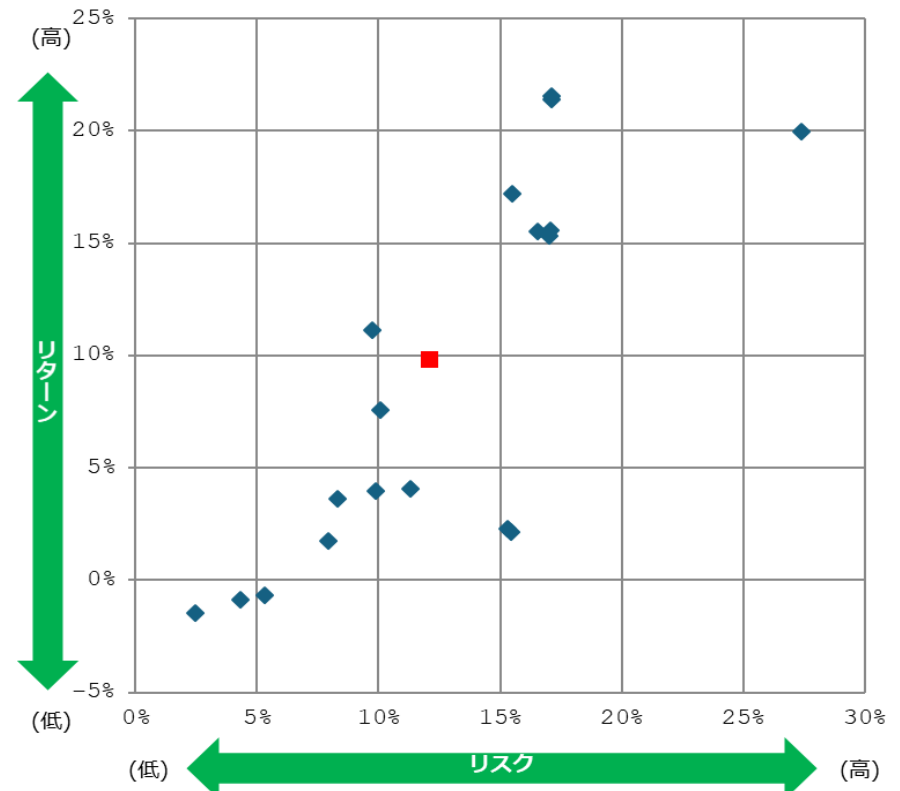
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（2/3）（2024年3月末）

- ・ J Aバンクでは、取扱うファンドの運用実績をお客さま本位の業務運営の観点に基づきチェックし、運用実績が優良なファンドを選定しております。
- ・ 2024年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.13%、平均リスク12.11%に対して、平均リターンは9.81%でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



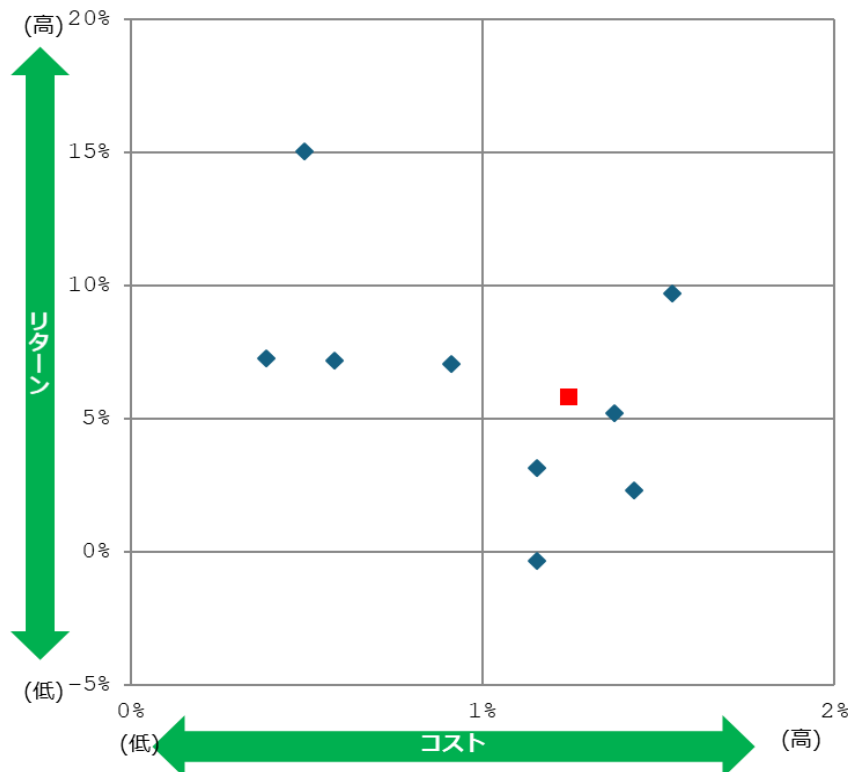
※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、13ページに記載しております。赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

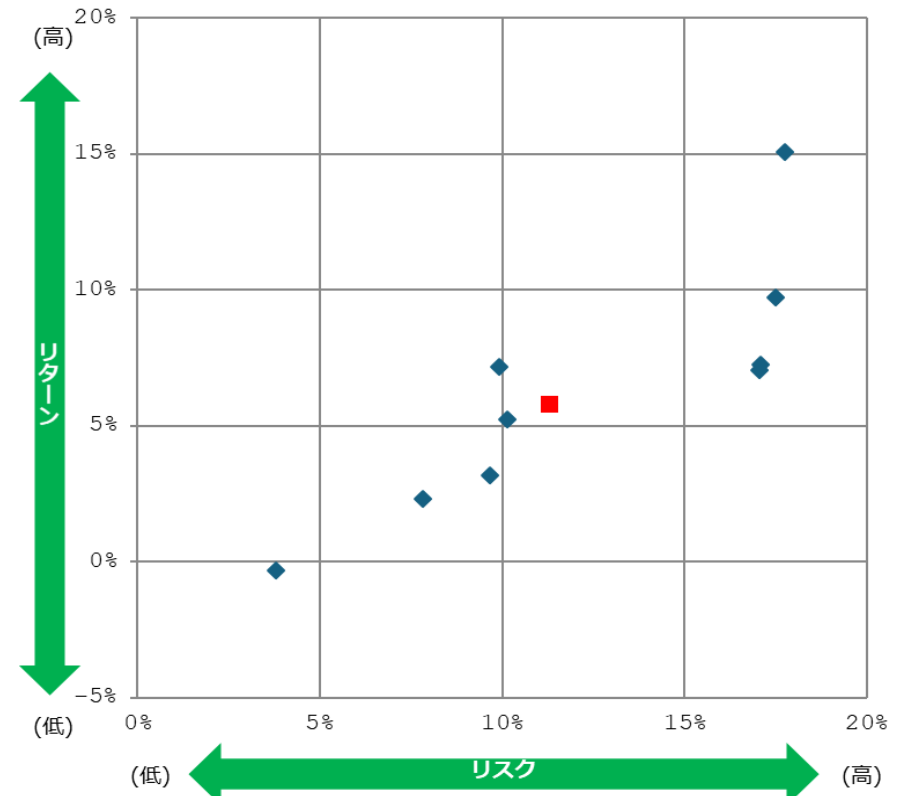
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (3/3) (2023年3月末)

- ・ J Aバンクでは、取扱うファンドの運用実績をお客さま本位の業務運営の観点に基づきチェックし、運用実績が優良なファンドを選定しております。
- ・ 2023年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.24%、平均リスク11.28%に対して、平均リターンは5.81%でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、14ページに記載しております。赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（1/3）（2025年3月末）

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	米国株式 S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	24.62%	16.15%	0.94%
2	日米6資産分散ファンド（資産形成コース）	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	4.93%	8.59%	1.16%
3	世界の財産3分法ファンド（毎月分配型）	日興アセットマネジメント（株）	9.60%	8.39%	1.38%
4	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	14.96%	15.62%	0.91%
5	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	19.14%	14.48%	1.43%
6	つみたて米国株式 S & P 5 0 0	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	24.77%	16.16%	0.50%
7	おおぶねグローバル（長期厳選）	農林中金バリューインベストメンツ（株）	14.63%	13.58%	0.66%
8	HSBC世界資産選抜 収穫コース（予想分配金提示型）	HSBCアセットマネジメント(株)	3.35%	6.05%	1.63%
9	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信（株）	12.76%	9.29%	0.58%
10	J A日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	-2.36%	2.41%	0.26%
11	日米6資産分散ファンド（安定運用コース）	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	-1.66%	4.34%	1.16%
12	HSBC世界資産選抜 育てるコース（資産形成型）	HSBCアセットマネジメント(株)	6.76%	8.71%	1.63%
13	ベリリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント（株）	20.35%	26.74%	2.08%
14	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信（株）	17.77%	13.93%	1.54%
15	つみたて日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	15.19%	15.67%	0.39%
16	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne（株）	0.87%	2.57%	0.91%
17	おおぶね J A P A N（日本選抜）	農林中金バリューインベストメンツ（株）	10.52%	12.27%	1.21%
18	グローバル・リート・インデックスファンド（資産形成型） 世界のやどかり	大和アセットマネジメント（株）	14.15%	17.14%	1.02%
19	D I A Mハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne（株）	4.84%	8.22%	1.43%
20	H S B C世界資産選抜 充実生活コース（定率払出型） 人生100年時代	HSBCアセットマネジメント(株)	2.42%	5.98%	1.63%
	残高上位20ファンドの残高合計／残高加重平均値		14.27%	12.38%	1.06%

※ 2025年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は20本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (2/3) (2024年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	世界の財産 3 分法ファンド (毎月分配型)	日興アセットマネジメント (株)	7.59%	10.06%	1.38%
2	日米 6 資産分散ファンド (資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	3.95%	9.89%	1.16%
3	農中日経 2 2 5 オープン	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	15.34%	17.00%	0.91%
4	つみたて米国株式 S & P 5 0 0	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	21.55%	17.11%	0.50%
5	HSBC世界資産選抜 収穫コース(予想分配金提示型)	HSBCアセットマネジメント(株)	1.75%	7.95%	1.63%
6	米国株式 S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	21.40%	17.11%	0.94%
7	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	17.22%	15.52%	1.43%
8	日米 6 資産分散ファンド (安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	-0.86%	4.33%	1.16%
9	J - R E I T インデックス (毎月分配型)	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	2.28%	15.30%	0.66%
10	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信 (株)	11.15%	9.72%	0.58%
11	D I A Mハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne (株)	3.64%	8.31%	1.43%
12	J 日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	-1.47%	2.46%	0.26%
13	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信 (株)	15.53%	16.54%	1.54%
14	つみたて日本株式 日経 2 2 5	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	15.57%	17.06%	0.39%
15	HSBC世界資産選抜 育てるコース(資産形成型)	HSBCアセットマネジメント(株)	4.09%	11.30%	1.63%
16	J - R E I T インデックス (年1回決算型)	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	2.14%	15.44%	0.66%
17	ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント (株)	19.98%	27.37%	2.08%
18	グローバル・インカムフルコース (為替リスク軽減型)	三菱UFJアセットマネジメント (株)	-0.67%	5.31%	1.46%
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		9.81%	12.11%	1.13%

※ 2024年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は18本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (3/3) (2023年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	世界の財産 3 分法ファンド (毎月分配型)	日興アセットマネジメント (株)	5.23%	10.14%	1.38%
2	農中日経 2 2 5 オープン	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	7.05%	17.04%	0.91%
3	日米 6 資産分散ファンド (資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	3.16%	9.68%	1.16%
4	つみたて N I S A 米国株式 S & P 5 0 0	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	15.05%	17.74%	0.50%
5	D I A M ハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne (株)	2.31%	7.81%	1.43%
6	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信 (株)	7.18%	9.92%	0.58%
7	つみたて N I S A 日本株式 日経 2 2 5	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	7.26%	17.10%	0.39%
8	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信 (株)	9.73%	17.50%	1.54%
9	日米 6 資産分散ファンド (安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	-0.34%	3.81%	1.16%
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		5.81%	11.28%	1.24%

※ 2023年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は9本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。